

プレスリリース

報道関係各位

2009年10月16日

アルミフレームを用いた環境性能重視の“からくり”を出展

～「TPMプラザ2009 第9回 からくり改善[®]くふう展 in NAGOYA」PRコーナーで10月21日(水)から～

FA向けアルミ製機器製品および機械装置の設計開発・製造・販売を手がけるSUS(エスユウエス)株式会社(静岡県静岡市、代表取締役社長:石田保夫 URL: <http://www.sus.co.jp>)は、10月21日(水)・22日(木)にポートメッセなごや第3展示館(名古屋市港区)にて開催される『TPMプラザ2009 第9回 からくり改善[®]くふう展 in NAGOYA』(主催:社団法人日本プラントメンテナンス協会)のPRコーナーにて、当社のアルミフレームで製作したFA向けの“からくり”を展示いたします。

製造現場の問題をアイデアと工夫で解決し、作業の効率化を高める「からくり改善[®]」が、いま注目を集めています。「メカニズムは単純でシンプル」、「1つの動作で複数の動きを生じさせる」、「材料や動力にお金をかけない」、「故障やトラブル時のメンテナンスが容易」、「現場のムリ・ムダ・ムラを退治した改善」が「からくり改善[®]」の定義。SUSでは、こうした現場の改善に次世代社会に求められる“環境”という観点を加え、環境に優しいアルミフレームを用いた「からくり」を展示致します。ボルトによる接合を基本とするアルミフレームは、工場内で頻繁に発生するレイアウト変更にも容易に対応できるほか、錆びにくく、リユース・リサイクル性も高いため廃棄物をほとんど出さず、鉄製の構造材に代わる環境素材として期待されています。

SUSでは、これからの社会に求められる“環境性能”を備えたアルミ製“からくり”を参考展示し、環境意識の高い業界関係者にアルミ構造材の特長をアピールします。展示期間は、10月21日(水)が10:00～16:30、10月22日(木)は10:00～16:00 までとなります。

「からくり改善[®]」は(社)日本プラントメンテナンス協会の登録商標です。



アルミパイプ構造体「GF」を用いたからくり事例

■SUS(エスユウエス)株式会社

- 【本 社】 静岡県静岡市清水区尾羽105-1
【東京事業所】 東京都千代田区平河町2-1-1 ORIKEN平河町ビル2F
【事業内容】 FA(ファクトリーオートメーション)向け機械装置およびユニット機器製品の設計開発・製造・販売。
アルミ製住宅および建築用アルミ構造材の設計開発、製造販売。
アルミ製オーダーメイド家具及びアルミ建材の製造販売。

本件に関するお問い合わせ

SUS本社広報チーム:小倉／ 電話 054-361-0061／ e-mail :k-ogura@sus.co.jp